

ずいそう

継続は…

森 和 誉



『継続は力なり』という言葉がありますが、今回は私が継続していることを少しお話しできればと思います。

私が仕事以外に継続していることの一つは、小学生の頃から始めた『剣道』です。途中、大学生の頃に竹刀を握らなかった期間が少しありましたが、剣道を始めてから既に50年を超えました。会社にも剣道部はありますが、皆さん多忙で稽古に人が集まらないことも多く、現在は主に母校のOB稽古会に週1回程度ですが参加しています。週に1回程度なので毎回稽古の翌日は疲労感が残っており、歳も感じています。先日、諸先輩方が次々に七段に合格するなど大変良い稽古をさせてもらっています。小学生から高校生までは『勝つ』ことに執着していましたが、だいぶ歳を取った今では、如何に『心・技・体』が一致した美しい剣道ができるか攻めと我慢を考えながら稽古に励んでいます。

また、高校時代の先生にもたまにお会いすることがあり剣道の話だけでなく、人としての生き方やビジネスに繋がる考え方を今でも学んでいます。先生や諸先輩方からも「森も昇段を目指せ!」との叱咤激励を受けていますが、五段に合格してから20年近く経っていることと受験のために県外に行かなければならないことに躊躇していますが、何か目標を持つ必要があると考えています。

私がこうして剣道を長く続けられてきたのも、これまでにご指導頂いた先生や諸先輩方と後輩にも恵まれていること、そして何より家族の理解と自身も“ムキになる”ことができる環境があるからだと思う今日の頃です。

<武道訓>

剣は心なり

心正しからざれば 剣また正しからず

剣を学ばんと欲すれば まず心より学べし

<高校で学んだ言葉>



観心（かんしん）：自己の内心の本性をよく観察すること

いずれも『心』に関するもので、ビジネスにも大いに関係することと思います。

二つ目は趣味のバイクです。大学時代にアルバイトなどのお金を貯めて買ったKawasaki GPz900R（1989年モデル）に今でも乗っています（写真—1, 2）。このバイクは大学時代に見た映画『TOP GUN』（一昨年、続編が公開されましたが…）に影響を受け、これだと思って買ったものです。買ってから35年を超えていますが、まだ、10万kmにも到達（もうすぐ到達の見込み）していないので、最近の高性能バイクには敵いませんが、まだまだ現役です。



写真—1 Kawasaki GPz900R-A6（車庫前にて）



写真—2 ツーリングの途中

走っているときは仕事のことは考えず、如何に理想的なラインを安全に走るかを考え、これまで事故もなく過ごせています。さすがに最近、部品の入手性に少し問題がありますが、行きつけのバイク店の方と工夫しながらメンテナンスと更なる安全性の向上を図りつつ乗り続けたいと思います。

三つ目は、地元の獅子舞です。子供の頃に少し太鼓をやり、その後、ずっとやっていませんでしたが、私の子供が獅子と一緒に踊る「きょうくち」をすることになり、獅子組の皆さんに引きずり込まれました。秋祭りが主な活動の時期ですが近所の方々と呑みながら楽しくやっています。さすがに歳を取り獅子を舞うことがしんどくなってきましたが、田んぼと合わせ地元との大事なコミュニティーです（写真—3）。

一方、仕事の方は平成元年にタダノに入社してから35年目に入り、いろいろと大変なこともありました。が、技術者（移動式クレーンの開発設計者）として少しは世の中のお役に立てたのではないかと感じていま



写真—3 讃岐國一宮 田村神社 秋祭り

す。あと3年弱で迎える定年を機に技術者としての継続は残念ながら止まるかもしれませんが、剣道とバイク（できれば獅子も…）には定年もないので、できる限り継続していきたいと思っています。

それでは皆さん、ご安全に！（Safety First!）

——もり かずたか（株）タダノエンジニアリング 商品開発事業部——

